



人・自然・伝統
与謝野で織りなす
新たな未来

YOSANO

広報よさの

No.179

1
2021

今月の表紙 日の出（阿蘇海）

●主な記事

- 02 町長・議長新年あいさつ
- 04 特集 町長新春インタビュー
- 06 連載 織物のまち



与謝野町長
やまぞえ ま
山添 藤真

新年明けましておめでとうございます。

住民の皆様におかれましては、ご家族やご友人とともに輝かしい新春をお迎えになられましたこと、心よりお慶び申し上げます。新たに迎えた本年も、住民の皆様とともにより豊かに与謝野町を育み、次世代に継承するために全身全霊を込めてまちづくりを推進する決意です。

2期目のスタートとなった平成30年度以降は、町民憲章に示されているまちの理想像を実現するため、約2000人の住民参画を得て策定した第2次与謝野町総合計画に基づき行政運営を行ってまいりました。果敢にチャレンジを重ね、一定の成果を生みだすことができました。

そのような歩みを経て迎えた今年度は、世界中でまん延する新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて、行政の最重要課題を新型コロナウイルス感染症対策に据え、全職員が一丸となり対策を講じる毎日となりました。現在は、新型コロナウイルス感染症の拡大を抑えつつ、社会経済活動を回復基調に乗せ、新しい生活様式を踏まえたまちづくりを展開している最中です。

誰一人として経験したことのない事態に直面する中、地域社会においてもさまざまな不安と格差が生じる可能性があることを認識しており、新型コロナウイルス感染症対策の主たる柱には「厳しい状況にある住民と事業者に対する支援の強化」を掲げています。困難な時代だからこそより一層、誰にでも優しいまちづくりの推進を図りたいと考えています。

施策の一例を挙げると、社会全体でデジタル化が強力に推進されている中、住民の間で情報格差が生じるのではないようにしたいと考え、視聴覚障害のある方に対する情報通信機器端末の導入補助金制度の新設と導入

支援事業を進めることとしています。私たちがつくる地域社会は多様であり、それぞれの状況を把握しながら、優しい政策を進めていきたいと強く思っています。

また、変化することの大切さを感じた1年でもありました。3つの密（密閉・密集・密接）を避ける必要があることから、新しい生活様式の定着が推奨されてきました。感染症とともに生きることを考えると、必要不可欠な対応と認識しています。それらを踏まえて、与謝野町内では数多くのチャレンジが生まれ、その一つ一つに勇気づけられました。

町内の飲食店関係者を中心に阿蘇ベイエリア活性化実行委員会が組織され、昨年10月と11月の週末に阿蘇シーサイドピクニックを開催されました。3つの密を避けられ、気持ちの良い屋外空間で地場食材を活かした食を提供したいとの思いが込められた取り組みでした。また、臨時休業などで学校活動に影響を受けている児童・生徒に対して、地域社会が主体となり、子どもたちに好奇心を育んでもら

いたいと数多くのプロジェクトが実行されています。ご紹介したのは一部で、町内全体を見渡すと数え切れないほどの取り組みが生まれています。

新型コロナウイルス感染症の拡大は、私たちの生活に大きな影響を与えています。それがゆえに、住民の皆様の間で互いを思いやる気持ちが強く醸成されているのではと感じています。国難と表される事態をみんなで乗り越えていくための強みは、すでに私たちの手中にあるのではないのでしょうか。

最後になりましたが、本年が住民の皆様にとってこの上ない年となりますよう、心からご祈念申し上げ年頭のご挨拶いたします。



昨年開催された「阿蘇シーサイドピクニック」

住民自治は議会が果たす



与謝野町議会議長
た だ まさなり
多田 正成

新年明けましておめでとうございます。住民の皆様にはお健やかに新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。平素は当議会に対し、また各議員に対しましても深いご理解とご協力、ご支援を賜り、議会、議員一同心から厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は新型コロナウイルス感染症の感染拡大で人命はもとより世界経済をも揺るがす大変な年でありました。私たちには自然的であれ人為的であれ、思わぬ出来事、異変など非常事態が起きるのが世の中、つまり自然界の中に私たちは生かされていることをあらためて認識したところでもあります。私たちはどんな困難にも打ち勝つ力

と努力によって乗り越えていかなければなりません。

平凡な日々がどんなに幸せか、感謝も忘れてはならないと考えます。そうとは言え、まだまだコロナ禍は収束に至りません。今もなお感染が拡大している状況にあります。住民の皆様には、引き続きご心配、ご労苦をおかけしますが、今一度気を緩めず新しい生活様式を取り入れながら、本年はウィズコロナ社会が常として、新たな社会を構築し、異変、変化、事態に強い地域社会、住民の皆様が安心安全な暮らしのできるまちづくりをしなければと考えています。

山添町長をはじめ執行部、職員の皆さん一丸となって懸命に取り組んでいただいているところですが、住民の皆様には、中々満足とまでいかないのが実態であります。議会も住民自治を司る二元代表制としての役目をしっかりと果たさなければなりません。それにはまず、議員一人一人が住民の皆様信頼される議員でなければなりません。そして議会として同一丸となって取り組んでいくことが

重要であります。来年の4月には、町長、議会も任期満了となり改選期を迎えます。

山添町政は2期目最後の仕上げの1年であります。国の地方創生戦略制度を取り入れ、産業振興、教育振興を重点施策として特に力を入れていただきまし。若さ、行動力、知性、教養、理性あふれる町長であると期待するところですが、今後、非常時、困難時、財政難、あるいは改革、改善にはトップとしての勇気と決断、実行、幾多の困難を乗り越え次世代へのポストコロナ社会の構築、新たなまちづくりに注力を期待するところでもあります。

一方、議会では前改選期に新人議員6名が新旧交代いたしました。1期目3年の経験を活かし活躍しており、期待をしているところでもあります。住民の皆様には町政全体をしっかりと見極めていただき、まちづくりに人財が最も重要であるとお考えいただきたいと思っております。

現体制任期1年余りとなりましたが、議会の在り方、災害時の議員の役目、議員定数など、



定例会の様子

議員間討議を重ね、二元代表制の使命を共有しながら行政両輪のごとく住民の皆様と暮らしと安心安全なまちづくりに取り組む所存であります。一層のご理解とご支援、ご協力を賜りますよう心からお願いいたします。年頭にあたり新年のご挨拶に代えさせていただきます。最後になりましたが、住民の皆様にとって健康で心穏やかで輝かしい1年となりますよう心よりご祈念申し上げます。本年もどうぞよろしく願います。

2020年を振り返る

住民の皆様の団結力が現れた1年

——新年明けましておめでとうござ
います。まずは住民の皆様一言お
願いします。

新年明けましておめでとうござい
ます。ご家族やご友人とともに輝か
しい新春をお迎えになられましたこ
と心よりお慶び申し上げます。この
1年も住民の皆様にとつてこのうえ
ない1年になりますよう心から願っ
ております。

2020年は、新型コロナウイルス
ス感染症の影響もあり、極めて厳し
い1年でしたが、住民の皆様の熱意
とご協力のおかげで新春を迎えるこ
とができました。

本年は新型コロナウイルスの影響を最小化
し、乗り越え、まちづくりを新たな
ステージへと進めていきたいと思
っています。この1年を通じ、与謝野
町の末永い発展を全力で支えていき
たい、牽引^{けんいん}していきたいと考えてい
ます。どうぞよろしく願います。

——山添町長にとって、昨年はどん

な年だったでしょうか。また、印象
に残っていることはありますか。

昨年は新型コロナウイルスの発生に始まり、
その拡大で幕を閉じた1年であつた
と考えています。

行政運営においても、新型コロナ
の感染予防対策や学校の一斉臨時休
校等、新型コロナとどのように向き
合っていくのかが大きな課題だつた
と思っています。その中で非常に印
象に残つたことは、住民の皆様の団
結力が現れた1年でもあつたと考え
ています。新型コロナウイルスの感染
者が増えた際、住民の皆様は不安で一
杯だつたと思います。不安をいただき
ながらも、感染者の方々を守ろう、
そして自らが抑止行動をすることに
よつて、地域をよりよい形にしてい
こうという心づもりや意気込みが現
れた1年でもあつたと考えています。
住民の皆様から教えていただいたこ
とを一つの教訓にして、職員ととも
に乗り越えてきた1年であつたと考

えています。

——宮津与謝クリーンセンターが本
格稼動しました。現状を教えてください。

本格的な稼動まで7年の歳月を要
し、私も担当職員も感無量の気持ち
でした。

特に重点を置いてきたのが、ごみ
の搬入や処理を安定的に行つていく
ことでした。現在のところ、現場の
職員の皆様のご努力で安定的な稼働
となっております。

本年についても昨年の経験を踏ま
えて、1年を通じて安定的な施設の
運営ができるように努力をしていき
たいと考えています。

——旧加悦町役場庁舎の改修が終わ
り4月から再開となりました。現在
の活用状況を教えてください。

新型コロナウイルスの影響で、観光客の積
極的な受け入れを行つてきませんで
した。現在では、施設の活用状況が
多様化し、その一つに体験事業の拠
点として近隣の子どもたちに活用さ
れています。

今後は観光客の受け入れを段階的
に引き上げていきながら、旧加悦町
役場庁舎を中心に、与謝野の文化に
触れる取り組みができると思ってい
ます。

——クアハウス岩滝のリニューアル

性を伝え、健康増進施設として、ま
た、観光拠点の一つとして適切な運
営をしていきたいと考えています。

館などの施設について、第三者委員
会を設置し話し合いをされています
が、現在の状況を教えてください。

野田川地域の認定こども園の計画
地として、中央公民館付近を定めま
した。この政策について、住民の皆
様に対する説明が不足しているのは
ないか、施設を利用していただく方
に対して代替施設の提供ができてい
ないのではないか、といった意見があ
りました。こうした状況から、もう
一度住民の皆様と議論をしてもらう
ために、第三者委員会として「あり
方検討委員会」を設置しました。委
員会では活発に議論いただいている
と報告を受けています。

町としては、委員会です自由闊達^{くわんだ}
意見をいただき、それを支えていく
姿勢で対応しているという状況とご
理解ください。

——今年度新たに取り組みはじめた
空き家バンク制度について教えてください。

今年度、移住・定住施策の推進を
町政運営の一つの柱に据えています。
移住・定住の大きな要因は、働く場
所と住む場所です。この住む場所が
多様化してきていることから、空き
家バンク登録を推進してきました。
登録物件1件につき5万円の奨励金
を出すことで施策の推進を図ってい

ます。今年度の具体的な事例を

——続いてキッズステーション事業
について教えてください。

この事業は小学生に自宅
と学校以外の居場所を提供
していく事業で、実施主体
は地区やNPO法人などさ
まざまです。この事業が定
着していくには時間を要す
ると思つていますが、一つ
一ついいねいに事業執行を
行つていきたいと考えてい
ます。

ますが、爆発的にその登録件数が伸
びているという状況ではありません
ん。人の流れを生み出していくため
に、奨励金の設定など施策を複合的
に行つていく必要があると考えてい
ます。

また、新型コロナウイルスの影響で、人口
密集地から地方への人の流れが生ま
れつつあります。昨年から与謝野町
への移住相談が増加傾向にあり、私
も移住を決められた方と話をしまし
たが、地方への流れが確実に広がっ
ていると思つています。これを良い
形で地域の中に定着させていきたい
と思つており、移住者を受け入れて
いく機運が非常に重要になってきま
すので、住民の皆様のご協力をお願
いします。

——続いてキッズステーション事業
について教えてください。

この事業は小学生に自宅
と学校以外の居場所を提供
していく事業で、実施主体
は地区やNPO法人などさ
まざまです。この事業が定
着していくには時間を要す
ると思つていますが、一つ
一ついいねいに事業執行を
行つていきたいと考えてい
ます。

を終え、利用者からの反響はありま
すか。

昨年の6月から稼動していますが、
新型コロナウイルスに配慮しながら段階的
な施設運営をしています。このような
状況でも、以前から施設を利用され
ていた方が戻つてこられている、ま
た、地域に訪れられた観光客が寄ら
れています。ただ、年間を通じた施
設運営ができているため、この人
の流れを検証し、取り組みむべきこ
を見定めていきたいと考えています。
また、私自身も時々施設に足を運
ぶことがあります。リニューアルし
て、特に3階のトレーニングルーム
が充実したことで、よく利用してい
る話を聞く一方で、見える形で施
設改修がなかったという話も聞いて
います。

今後は、住民の皆様は施設の有

挙げると、川に入り生物の多様性や
自然の豊かさに触れるというものや、
夏休み期間に、子どもたちの居場所
を作りたいということで公民館を開
放されていきました。今後子どもた
ちの居場所を提供し続けていきたい
と考えています。

——最後に町長から住民の皆様へ
メッセージをお願いします。

2021年は新型コロナウイルスを乗り越
え、まちづくりを新たなステージに
引き上げていくという思いを持ち、
全職員とともに取り組んでいきます。
町に対して意見や質問などがある
と思います。引き続き住民の皆様
の声を大切にしながら行政運営を行
つていきますので、気兼ねなくさま
ざまな声をお届けください。この難
しい時代だからこそ住民の皆様の声
が必要です。よろしく願います。



自然の豊かさに触れる子どもたち(キッズステーション事業)

——野田川地
域の体育館、公民



※ 本記事は、与謝野町有線テレビの番組「町長・議長の年頭あいさつ」をもとに編集しています



改修を終えた旧加悦町役場庁舎



まちの話題 お届けします

●府知事と行き活きトーク

丹後ちりめんの未来を考える

12月15日、旧尾藤家住宅において「府知事と行き活きトーク」が開催されました。西脇知事が府民の方と自由に語り合い、意見等を府政に反映することを目的に開催されているもので、今回は「世界のテキスタイル産地をめざして」をテーマに丹後織物工業組合の今井理事長（写真：中左）、田茂井副理事長（写真：右）、安田副理事長（写真：左）が参加。今年、創業300年を迎えた丹後ちりめんの産地・与謝野町で世界のテキスタイル産地をめざす新たな挑戦について、西脇知事（写真：中右）と意見交換が行われました。



「世界」「丹後ちりめんの未来」「人材確保」などについて語り合う西脇知事

●与謝野「ファン光」ロゲイニング

魅力を探しに西へ東へ



フォトポイントでの1枚（参加者提供）

11月21日、与謝野町観光協会主催により与謝野「ファン光」ロゲイニングが開催されました。ロゲイニングとは、決められた時間内に地図に記されたフォトポイントを巡り写真を撮影し獲得した得点を競い合う競技です。

当日は町内外から約100人が参加し、与謝野町の歴史・文化を感じられるフォトポイントが記された地図を手に町の中へ。高得点を目指す方、散策を楽しむ方など楽しみ方は自由で、参加者は「自分たちのペースに合わせて参加できるので、子連れでも楽しく無理なく楽しめた。与謝野町の知らなかったところを再発見できた」と話し、それぞれの楽しみ方で与謝野町の魅力を体感していました。

●農商ビジネス商談会「Food Collabo Labo2020」

こだわり商品をアピール



京都府北部の魅力が集まった会場

11月18日、舞鶴赤れんがパークを会場に農商ビジネス商談会「フードコラボラボ2020」が開催されました。京都府北部5市2町から参加した農林漁業産品や加工品の生産者25社と事業者44社は、新しいアイデアやビジネスパートナー探し、販路開拓を行いました。こだわりの米や野菜のほか、海産物、ドレッシングやジュース、スイーツなどの加工品が並んだ会場は、生産者と事業者の「こだわりと挑戦」の熱気に包まれました。平成28年度から始まり今年で5年目。京都府北部にあるこだわり素材や加工品等の魅力、ブランド力、地域の稼ぐ力を高めることを目指した官民連携の取り組みで、生産者と事業者の出会いの場、つながる場となっています。

●旧桑飼小学校「お別れの日」

ありがとう、桑飼小学校。



持ち帰り可能な学校の備品等が並べられた体育館

12月13日、旧桑飼小学校において「お別れの日」を開催しました。加悦地域の児童減少に伴う小学校再編により、令和2年3月末で閉校した旧桑飼小学校。この日は、校舎および体育館が今後解体する予定となっていることから、一般向けに開放したもので、卒業生をはじめ地域の方々など多くの人々が訪れました。校舎内では、桑飼小学校惜別有志の会により作成された、桑飼地域の歴史や思い出など、地域の宝をおさめた映像が上映されたほか、訪れた人が学校内に残っている机や卒業記念制作などを記念に持ち帰り、また校舎内を巡るなど当時の記憶に思いをはせる姿が見られました。

全国、海外からも参加

このプログラムは、織物やモノづくりに興味関心のある参加者が、求人している、または求人する予定がある与謝野町内の織物事業者を訪問・見学をすることで、織物産業を伝えるだけ

与謝野町では不足する織物業の担い手の確保と関係人口の増加を目的に、与謝野町外の織物やモノづくりへの興味関心の高い層を対象にした「織物ファクトリーツアー（織物産地体験プログラム）」を展開しています。



オンラインで自社を紹介するクロス株式会社

でなく、就職や移住定住にも繋げる内容になっています。全4回のプログラムのうち、柴田織物、宮眞株式会社、クロス株式会社への「オンライン工房見学」と、

「オンラインで見学した織物事業者を訪ねるツアー」で構成されています。オンライン工房見学は昨年の11月から始めており、全3回が終了しています。全国各地をはじめ、海外在住の方など幅広い地域から多くの参加があり、1回あたりの参加者が80人を越えるなど、織物業への関心の高さが伺えるものとなっています。

「オンラインで見学した織物事業者を訪ねるツアー」にコミュニケーションを取ることができると、遠隔地にいながら満足度の高い内容となっています。参加者からは、「日本の織物が世界で活躍していることを知らなかったの、知らなかったこと自体に驚きました。BtoBで表に出てきにくい面もあるとは思いますが、何より自分が知ろうとしてこなかったんだとあらためて感じ、もともと日本のものであり、知ることができると、伝統産業分野が現代、ニッチであつてもしかるべきところに人材マッチングの可能性があるだろうと感じました」などの感想がありました。

実際に訪問・体験も

1月に開催予定のツアー（※1）では、与謝野町に1泊2日で訪れ、オンライン工房見学を行った事業者を実際に訪問します。オンラインでの知識を活かしな

がら、現場でより深い内容を学ぶことができることや、織物技能訓練センターで製織体験を行うなど、より本格的に織物業を体感できる内容となっています。

織物ファクトリーツアーを通して、本町の織物業の伝統的な技術や新たな挑戦、またこの地域での暮らしや生き方を感じ、「与謝野町で織物に携わること」が織物業やモノづくりに興味を持つ方々の選択肢のひとつとなればと思います。※1 新型コロナウイルス感染症の状況により、中止する場合があります



オンラインで工房を見学する参加者

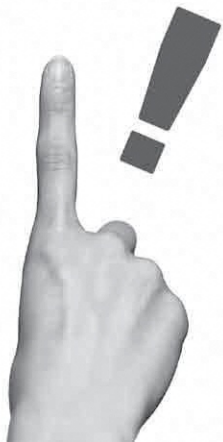
MADE IN YOSANO

織物のまち

VOL.10

与謝野町では地域外の方に織物産業の魅力を発信する取り組みを行っています。

今月号では、織物職人のものづくりにかける想いや現場の様子を伝え、体感する「織物ファクトリーツアー」を紹介し



新型コロナウイルス関連給付事業に係る 税務上の取り扱い

問い合わせ
税務課 ☎ 43-9020

新型コロナウイルス感染症の影響により、国や京都府、与謝野町から支給される給付金等の税法上の取り扱いは以下のとおりです。課税扱いとなる給付金等は収入として各所得に計上の上、申告をお願いします。非課税の場合、特別な手続きは必要ありません。

対象	給付金・支援制度名	課税	非課税	備考
個人・世帯の方	特別定額給付金		○	
	子育て世帯への臨時特別給付金		○	
	ひとり親家庭等支援金		○	
	住居確保給付金		○	
	国民健康保険・後期高齢者医療加入者の傷病手当金		○	
	高等教育修学支援制度		○	
	住宅新築改修等補助制度 ※ 町独自制度	○		一時所得 ※ 1
	年金生活者支援給付金		○	
	企業主導型ベビーシッター利用者支援事業の特例措置における割引券		○	
	新型コロナウイルス感染症対応従事者への慰労金		○	
事業主の方	持続化給付金	○		事業所得（事業所得者向け） 一時所得（給与所得者向け） 雑所得（雑所得者向け）
	京都府休業要請対象事業者支援給付金	○		事業所得
	雇用調整助成金	○		事業所得
	小学校休業等対応助成金 （労働者を雇用する事業主・フリーランス向け）	○		事業所得
	新型コロナウイルス対策緊急支援事業補助金	○		事業所得
	新型コロナウイルス感染症離職者採用支援事業費補助金	○		事業所得
	農林漁業者への経営継続補助金	○		事業所得
	与謝野町事業所・店舗改修等補助金 ※ 町独自制度	○		事業所得（圧縮記帳）
	休業要請対象事業者支援給付金制度 ※ 町独自制度	○		事業所得
	中小企業緊急雇用安定助成制度 ※ 町独自制度	○		事業所得
	信用保証料補助制度 ※ 町独自制度	○		事業所得
	与謝野町新型コロナウイルス感染症対応緊急資金利子補給制度 ※ 町独自制度	○		事業所得
	与謝野町新型コロナウイルス感染症対応固定費臨時支援金 ※ 町独自制度	○		事業所得
	与謝野町新型コロナウイルス感染症対応離職者等雇用事業者支援金 ※ 町独自制度	○		事業所得

※ 1 一時所得については、所得金額の計算上、50万円の特別控除が適用されることから、1年間（1月から12月）の他の一時所得金額との合計が50万円を超えない限り、課税対象になりません

確定申告に関する
電話相談

宮津税務署 ☎ 0772-22-3271

自動音声案内に従い「0」
を選択してください

（2/16～3/15）

所得税・町府民税の申告相談会を開催します

問い合わせ：税務課（☎ 43-9020）または宮津税務署（☎ 0772-22-3271）

令和2年分の所得について、2月16日から3月15日まで以下のとおり申告相談会を開催します。今回の相談会については、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じて実施しますので、ご理解とご協力をお願いします。

元気館では従来どおり、給与収入や年金収入のある方、収入が全くない方、また町府民税の申告を行う方を対象とした相談会を開催します。なお、営業所得、農業所得、不動産所得があり、確定申告をする必要がある方は、宮津税務署または野田川わーくばるで開催する税理士会との合同相談会（2月16日～19日）にてご相談ください。ご不明な点は税務課または宮津税務署へお問い合わせください。

元気館では次の点にご留意ください

マスク着用、検温、消毒等にご協力を！

会場内での感染拡大防止のため、

▼ マスク着用のご協力をお願いします

▼ ボールペンや計算器具等が必要と思われる方はご持参ください

▼ 相談会場入り口にて検温、手指消毒、連絡先の聞き取り等にご協力ください

資料の事前作成、相談日時の分散等にご協力を！

会場内での混雑を避けるため、

▼ 受付人数を午前の部 20 人、午後の部 25 人までとし、受け付け順にご案内します

▼ 相談時間を短縮するため、申告に「医療費控除の明細書」「収支内訳書」等の資料が必要な方は、事前に作成をお願いします

▼ 資料の作成がなく、相談に 30 分以上の時間を要する場合には、お受けすることができない場合があります

▼ 状況に応じて、車の中でお待ちいただくか、一時帰宅をお願いすることがあります

宮津税務署、野田川わーくばるにおける留意事項については
1 月中に各戸配布予定の「税務特集号」にてご確認をお願いします

● 申告相談日程

相談先	相談会場	2 月								3 月										受付 時間	対象 税目	
		16 日 (火)	17 日 (水)	18 日 (木)	19 日 (金)	22 日 (月)	24 日 (水)	25 日 (木)	26 日 (金)	1 日 (月)	2 日 (火)	3 日 (水)	4 日 (木)	5 日 (金)	8 日 (月)	9 日 (火)	10 日 (水)	11 日 (木)	12 日 (金)			15 日 (月)
税務署相談	宮津税務署	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9:00～16:00	所得税 住民税
合同相談	野 田 川 わーくばる	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	9:30～11:30 13:00～15:30		
役場相談 (税務課)	元 気 館	－	－	－	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9:00～11:30 13:00～16:00		

※ 株式の譲渡所得や不動産の譲渡所得がある方、住宅借入金控除の初年申告は宮津税務署でご相談ください

※ いずれの日程も受付時間内に会場にお越しください。時間を過ぎると相談受け付けができませんのでご注意ください

※ 申告相談の詳細については、広報よさの2月号に掲載予定です

健やか広場

▶▶ 低栄養を予防しましょう

健康で日常生活を送ることができる期間である「健康寿命」を少しでも伸ばそうという動きがある中、今問題視されているのが「低栄養」です。高齢者の低栄養は虚弱の原因となり、要介護状態や死亡のリスクを高めるため、早めに予防をして身体機能を維持することが大切になります。

健康で日常生活を送ることができる期間である「健康寿命」を少しでも伸ばそうという動きがある中、今問題視されているのが「低栄養」です。高齢者の低栄養は虚弱の原因となり、要介護状態や死亡のリスクを高めるため、早めに予防をして身体機能を維持することが大切になります。

低栄養とは、たんぱく質やエネルギーの摂取量が不足し、健康な体を維持することが難しい状態を「低栄養」といいます。この状態が長く続くということは、体を動かすためのエネルギー不足や、筋肉、内臓、骨、皮膚などのもとになる材料不足を意味します。「最近、食欲が落ちてきた」「朝食は抜いているので、1日2回の食事」「肉や魚などのたんぱく質をあまり食べていない」、このようなことが思い当たれば低栄養の状態になっているかもしれません。

低栄養はさまざまな症状の引き金に、体力や免疫力が落ちることで骨量も減少し、骨折の危険が増えるとともに認知機能の低下もみられます。

また、健康な体を維持する機能やストレスに対する力が低下したフレイル状態や、運動器の障害により、日常生活に支障がでるロコモティブシンドロームを引き起こすなど、さまざまな症状の引き金にもなります。食事量が減っても偏りなく食事をすることが大切なポイントになります。

しっかりと摂ってほしい10食品群

低栄養を予防するために、積極的に摂っていただきたい食品があります。それが「肉類・卵・牛乳・油脂類・魚介類・大豆製品・緑黄色野菜・芋類・果物・海藻類」の10食品です。1日で10食品群すべてを摂ることは難しいかもしれませんが、2、3日の間に摂るように心がけてみるというです。

低栄養を予防し、健康長寿をめざす 7つの食事ポイント

◎ 3食規則正しく食べて欠食しない

毎日できるだけ決まった時間に食事をしましょう

◎ 主食、主菜、副菜をそろえて、バランスよく食べる

10食品群を意識して食事をしましょう

◎ 肉と魚は1：1くらいの割合で食べる

魚ばかりでなく肉も食べるようにしましょう

◎ ほどほどに油をとる（適量は1日大さじ1杯程度）

油はホルモンの材料となったり、エネルギー源になるなど体にとって大切な働きがあります

◎ 牛乳は毎日200mlくらい飲むようにする

丈夫な骨を作るためにカルシウムを多く含む乳製品をとりましょう

◎ 野菜は緑黄色野菜、淡色野菜などいろいろな種類を毎日食べる

1日に両手3杯分（350g）をとることをめざしましょう

◎ 塩分を控えて味付けを工夫する

いろいろな調理方法で料理するようにしましょう

食べることは毎日のことであり生きることの基本です。数年後も健康でいきいきとした生活を送るために、食べる内容も意識しながら楽しい食事時間をもち、「健康で長生き」をめざしましょう。



がんばってます！消防団

編集 ● 消防団本部



与謝野町消防団長

きむら まさのり
木村 正典

「火事を出さない、出させない」をスローガンに、一層の火災予防活動に努めます。

新年明けましておめでとうございます。住民の皆様におかれましては新年をご家族おそろいで健やかにお迎えになられましたこと心よりお慶び申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染症が世界で猛威を振るい、与謝野町消防団としても開催を予定していた第8回与謝野町消防団消防操法大会を中止するなど、納得のできる活動が行えない状況でした。しかし、消防団として今できる火災予防や訓練を団員一丸となって取り組んでくれたと振り返っております。

さて、昨年の火災件数は、一昨年より6件少ない4件でした。火災の原因は複雑多様化し

ておりますが、一人一人が注意して火を取り扱うことで出火を防ぐことができたものがそのほとんどでありました。消防団では引き続き「火事を出さない、出させない」をスローガンに防火意識の高揚を図り、「火災ゼロの町・与謝野町」を目指して今一層の火災予防活動に努めてまいります。

自然災害においては、7月に全国各地で集中豪雨が相次ぎ、日本各地に大きな被害をもたらしました。本町では幸いに大規模な災害はありませんでしたが、自然災害はいつでも起こり得る状況で、災害を予測することが非常に困難となっております。住民の皆様には

おかれましては、日ごろから災害に対する意識と備えを十分にお願いしたいと存じます。

我々消防団は、日夜、消防防災の要として活動しているところですが、社会が大きく変化していく中、自営業の団員が減る一方、会社勤めの団員がその大半を占め、平日日中に出勤可能な団員の確保、また新入団員の確保も難しくなっております。消防団を取り巻く社会的環境は大変厳しい状況にあります。しかしながら、近年の災害発生現場において、多数の消防団員が目ざましい活躍をし、その重要性があらためて認識されているのも事実です。

本年も高い消防力を確保していくとともに、住民の皆様と生命・身体および財産を守るという目的のもと、団員一丸となつてさらなる精進をしてまいります。

結びに、住民の皆様のご健勝と、本年が火災や災害のない平穏で平和な年でありますよう心からご祈念申し上げます。

求む！消防団員



与謝野町消防団では、若い団員の増加を目指して積極的に新入団員を募集しています。地域における消防防災のリーダーとして、平常時・非常時を問わず、地域に密着し町民の安全と安心を守る重要な役割です。消防団員は、町内に居住し、18歳以上で健康な方であればどなたでも入団できます。

あなたも消防団員として活動してみませんか？

☎ 防災安全課 ☎ 43-9011

皆さんこんにちは、サラです。寒い日が続きますが、与謝野町の皆さんは元気にお過ごしでしょうか。日本の友人からは、与謝野町の冬は寒いので苦手だということをよく聞きます。しかし、私は与謝野町よりも寒いアメリカのシカゴで育ったこともあり、故郷のことを思い出させてくれる冬という季節が好きです。そして、与謝野町の冬はシカゴよりも少し暖かく、過ごしやすく大好きな季節です。

アメリカでは冬休みが3～4週間あり、冬休みにはスキーをしたり、親せきの家を訪れたりしながら、家族と一緒に良い時間を過ごすことができます。成長するにつれて、家族ではなく、友人と共に過ごす冬休みの時間が多くなりましたが、幼い時には家族と多くの時間を過ごしていました。夕食にはイタリア料理を楽しみ、食後には家族で暖炉を囲みながら、私たちはボードゲームやトランプをして遊びました。

日本には人生ゲームという素晴らしいボードゲームがありますが、アメリカにもClue（クルー）やMonopoly（モノポリー）といった素晴らしいボ

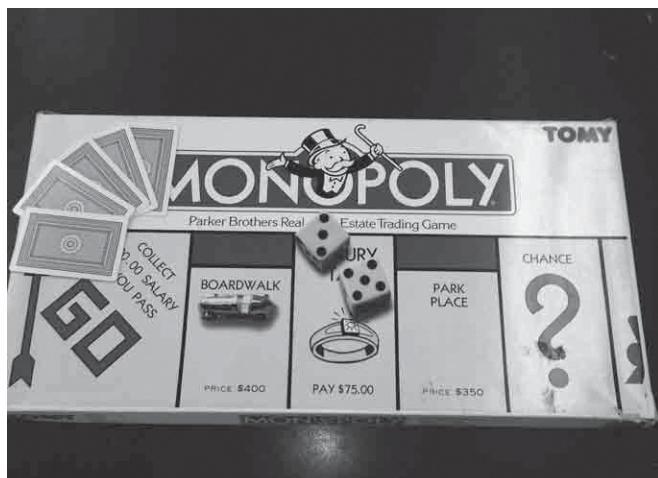
ードゲームがあり、その中でもClueが私の一番のお気に入りです。日本ではあまり聞き慣れないゲームかもしれませんが、簡単にルールを説明したいと思います。

Clueは推理ゲームであり、「誰が・何を使って・

どの場所で」事件を起こしたのか当てるゲームです。最初に山札からそれぞれ1枚のカードを抜きだし、誰にも見えないように隠しておきます。この隠したカードの内容こそが、事件の真相となります。ゲームに参加する人は、サイコロを振って、出た目の数だけボード上のコマを進め、止まったマス目に記載されている項目を達成しながら事件の真相に近づい

ていきます。運の要素であるサイコロの出た目もちろん大事ですが、推理力が最も大事なゲームであり、末っ子の私には勝つことが大変難しいゲームでしたが、とても楽しく行うことができました。

新型コロナウイルス感染症の拡大により、外出自粛の日々が続きますが、そんな時だからこそ、家族でボードゲームやトランプをとおして家族の絆を深めてみてはいかがでしょうか。



Clue や Monopoly がアメリカのボードゲームの定番です

町政 News & Information



「障害者週間」の取り組みを実施しました

☎ 福祉課 ☎ 43-9021



加悦庁舎ロビーに展示した作品

毎年12月3日から9日まで
の1週間は、国民の間に広く
障害者の福祉についての関心
と理解を深めるとともに、障
害者が社会、経済、文化その
他あらゆる分野の活動に積極
的に参加する意欲を高めるこ
とを目的として、「障害者週
間」が設定されています。
この「障害者週間」を知っ
ていただこうと、11月25日か
ら12月9日の間、加悦庁舎ロ
ビーにて障害のある方が作ら
れた作品等を展示し、普段の
活動の紹介等を行いました。
また、与謝野町有線テレビで
山添町長からのメッセージを
放映し、障害者週間の啓発を
行いました。今後も、障害者
への差別解消や雇用促進等に
関し、ご理解とご協力をお願
いします。

図書館へ行こう！

蔵書点検のため 臨時休館します

図書館（全館）は蔵書点検のため、右記のとおり臨時休館します。

休館中はご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

<休館期間>

【本館】 2月9日（火）～12日（金） 4日間

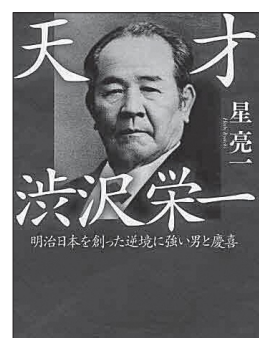
【野田川分室】 2月17日（水）・18日（木） 2日間

【加悦分室】 2月23日（祝）・24日（水） 2日間

しづさわ えいいち 渋沢 栄一

今年2月から始まるNHK大河ドラマの主人公は渋沢栄一。令和5年からの新1万円札の肖像画にも決まっている彼の人生がどう描かれるのか楽しみです。放送前に関連本を読んでみませんか？

『天才渋沢栄一 明治日本を創った逆境に強い男と慶喜』



星亮一／さくら舎

農民、商人から幕臣、明治官僚、実業家の道へ。幕末から明治という激動の時代を生き抜き、日本を“世界レベル”に引き上げた礎を築いた天才の活躍を「論語」と徳川慶喜、日本古来の道義心という点に注目して紹介した伝記です。

『自分で考えて行動しよう！こども論語とそろばん』



齋藤孝／筑摩書房

渋沢栄一の「論語と算盤」に書かれている、お金に対する正しい心構えや、やる気を出す方法、信用される人になる方法などを、「声に出して読みたい」シリーズなどの数々のベストセラーを生み出している著者が、小学校低学年でもわかるように解説した1冊。

『<現代語訳>ベスト・オブ・渋沢栄一』



渋沢栄一／木村昌人／NHK出版

渋沢栄一は、多くの企業を作っただけではなく、優れた人材育成のために「論語と算盤」「雨夜譚」をはじめとした膨大な著作を残しました。その中から選りすぐりの86編を厳選し現代語に訳したうえで解説を付けた1冊。

『渋沢栄一（コミック版日本の歴史 幕末・維新人物伝）』



加来耕三／後藤ひろみ／中島健志／ポプラ社

山から人里に下りてきて農作物を荒らすシカやイノシシへの対策に苦慮する地域も多いですが、この本では、“ジビエ”としての肉の料理法や、革を使ったハンドクラフトなど、山の資源として活かす方法を紹介しています。

今月の 新着図書

●『ブローケン・ブリテンに聞け』ブレイディみかこ／講談社 ●『中学英語から始める洋書の世界』林剛司／青春出版社 ●『せとうちたいこさんふじさんのぼりタイ』長野ヒデ子／童心社 ●『氷上カーニバル』あべ弘士／のら書店



江山文庫読書会 与謝野晶子の童話を読む 第101回「南さん」

■日時 1月22日（金）※毎月第4金曜日
午後1時30分～3時
■問い合わせ先 江山文庫 ☎ 43-2180

●問い合わせ先／与謝野町立図書館 ☎ 46-2451 加悦分室 ☎ 43-0376 野田川分室 ☎ 43-0087

●開館時間／午前10時～午後6時 ●休館日／毎週月曜（本館・加悦分室）、毎週火曜（野田川分室）、毎月最終木曜（共通）

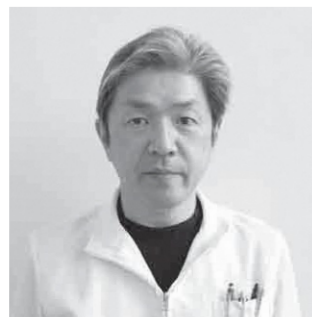
功績・功労をたたえて

服部 博和さん ● 旭日双光章（令和2年秋の叙勲）



はっとりひろかず
服部博和さん（下山田）は、昭和62年4月に野田川町議会議員に初当選されて以来、合併までの5期18年10ヵ月、合併後は与謝野町議会議員として1期4年の計22年10ヵ月にわたり在職され、野田川町産業常任委員会委員長、野田川町建設農林常任委員会委員長、野田川町文教厚生常任委員会委員長等の要職を歴任されました。また、平成7年5月から2年にわたり野田川町議会副議長として、平成13年5月から2年にわたり野田川町議会議長として、円滑な議会運営に尽力され、町政ならびに地方自治の発展および住民福祉の向上に多大な貢献を果たされました。長年のご尽力に心から感謝申し上げます。

日置 潤也さん ● 令和2年度京都府保健医療功労者等知事表彰



ひ おきじゅん や
日置潤也さん（加悦）は、平成8年に日置医院を継承されて以来、看取りまでの在宅医療に精力的にかかわり患者一人一人に寄り添った医療を実践されています。また、与謝野町介護認定審査会協議体長を務められ、認知症サポート医として専門医に繋がる診療にあたり、「認知症初期集中支援チーム」の医師としても、医療と介護の連携において先頭に立って取り組みを実施されています。さらに、与謝野町地域ケア会議では、町が抱える在宅福祉の実態や課題について医師の立場からアドバイスされるなど積極的に地域医療に携わり、行政や福祉関係機関等からも信頼が寄せられています。長年のご尽力に心から感謝申し上げます。

安見 真一さん ● 京都府青少年健全育成功労者等知事表彰



やす み しんいち
与謝野町青少年育成会副会長の安見真一さん（加悦）が、11月24日に京都ガーデンパレスで行われた京都府青少年健全育成功労者等知事表彰式において「青少年育成部門（個人）」の知事表彰を受賞されました。
安見さんは、加悦地域子ども愛護会会長をはじめ与謝野町連合PTA協議会会長、与謝野町青少年育成会副会長等を歴任されました。長年にわたり青少年育成への熱い思いを持って特色ある活動の推進や組織運営にリーダーシップを発揮するとともに、人材育成等に多くの功績を残されてきたことが今回の受賞となりました。長年のご尽力に心から感謝申し上げます。

与謝野町障害者福祉会 さん ● 障害者の生涯学習支援活動に係る文部科学大臣表彰



え ばらよし のり
与謝野町障害者福祉会さん（江原義典会長）が、「令和2年度障害者の生涯学習支援活動に係る文部科学大臣表彰（功労者表彰）」を受賞されました。表彰式はコロナ禍のためオンラインでの開催となりましたが、山添町長から表彰状が手渡され、関係職員とともに受賞の喜びを共有しました。
障害者福祉会さんは、障害のある会員の健康維持・社会参加への意欲向上や、地域の人々との交流を目的に、平成19年から毎年「卓球バレー大会」を開催されています。障害の有無に関係なくゲームを通じて交流を楽しむ場となっており、町に共生の風土を育む上で大きな役割を果たされていることが今回の受賞となりました。長年のご活動に心から感謝申し上げます。



京の豆っこ肥料が「エシカル賞」を受賞！

第8回グッドライフアワード

問 農林課 ☎ 43-9023

■グッドライフアワード
環境に優しい社会の実現を目指し、日本各地で実践されている「環境と社会に

環境省では、環境と社会
により活動を応援するプロ
ジェクトとして「グッドラ
イフアワード」を主催して
います。この度、第8回グッ
ドライフアワードにおい
て、有機質肥料「京の豆っ
こ」を軸とする与謝野町の
自然循環農業の取り組みが
実行委員会特別賞「エシカ
ル賞」を受賞しました。
京の豆っこの製造・供給
以降、農家の意識にも変化
が見られ、自然循環農業を
取り入れ独自の工夫を行う
営農者も増加しています。
町の特産であるお米は国内
でも高い評価を受け、一部
では海外輸出も始まってい
ます。現在では、水稲作付
面積の約20%で使用されて
います。
今後もこの肥料を通じ
て、環境面、社会、経済面
への貢献を進めていきま
す。



有機質肥料「京の豆っこ」

■エシカル
環境だけではなく、人や
社会、地域という自分たち
を取り巻くすべてのものに
対して、多くの人が考える
良識に従って考えよう、行
動しようという概念。

よい暮らし」に関わる活動
や取り組みを募集して紹
介、表彰し、活動や社会を
活性化するための情報交換
などを支援
していくプ
ロジェクト
です。
ウェブサイト



ウェブサイト

— ご寄付いただきありがとうございます —

国際ソロプチミスト宮津様から寄付をいただきました

12月11日、女性の世界的奉仕団体で宮津与謝地域を中心に活動されている国際ソロプチミスト宮津様（田中真澄会長）から、新型コロナウイルス感染症対策に対する物品に活用していただきたいと、金5万円をご寄付いただきました。
新型コロナウイルス感染症が確認され1年が経過しましたが、いまだに収束が見えず継続的な感染予防対策が重要であり、町としまでも引き続きの感染拡大防止に努めてまいります。寄付をいただき誠にありがとうございました。

協同組合加悦谷ショッピングセンター様から寄付をいただきました



右から山添町長、谷口代表理事、木村副理事長、塩見教育長

協同組合加悦谷ショッピングセンター様（谷口忠弘代表理事）から、町内中学校の部活動に活用していただきたいと、金22万4,204円をご寄付いただきました。
これは同センターが運営する「加悦谷ショッピングプラザウイル」の開店33周年を記念し開催された創業祭イベント「よさの中学校応援クラブ」によるもので、イベント期間である10月と11月の売り上げの0.1%をご寄付いただいたものです。
この取り組みは4年目であり、多年にわたる取り組みへの感謝の気持ちを込め、町からお礼状を手渡しました。なお、各校への寄付金額は、3中学校の名前が記載された箱にお客様が入れたレシートの金額比率によるもので次のとおりです。

- 加悦中学校 11万5,177円
- 江陽中学校 6万6,233円
- 橋立中学校 4万2,794円

訂正とお詫び

『広報よさの12月号』(No.178)において、掲載内容に誤りがございました。以下のとおり訂正しお詫びします。

【訂正内容】

・P 5の「利用料金(会員・日帰り)」誤 会員(障害者・高齢者) 5,610円/月
正 高齢者の会員料金は 7,480円/月になります。

与謝野町役場

☎ 43-9000 (代表)

総務課

☎ 43-9010

防災安全課

☎ 43-9011

商工振興課

☎ 43-9012

会計室

☎ 43-9013

建設課

☎ 43-9014

企画財政課

☎ 43-9015

観光交流課

☎ 43-9016

加悦庁舎

☎ 43-9001 (代表)

税務課

☎ 43-9020

福祉課

☎ 43-9021

保健課

☎ 43-9022

農林課

☎ 43-9023

子育て応援課

☎ 43-9024

教育委員会 学校教育課

☎ 43-9025

教育委員会 社会教育課

☎ 43-9026

議会事務局

☎ 43-9027

CATV センター

☎ 43-9028

野田川庁舎

☎ 43-9002 (代表)

住民環境課

☎ 43-9030

上下水道課

☎ 43-9031

地域おこし協力隊通信 ⑤2

高校魅力化コーディネーター 長谷川隊員

☎ 社会教育課 ☎ 43-9026



加悦谷高等学校および宮津天橋高等学校加悦谷学舎の魅力化コーディネーターとして活動している地域おこし協力隊の長谷川です。今回は広報よさの10月号でお伝えした「町長対話授業」のその後をお伝えします。

今年7月に本校生徒と山添町長との対話授業が行われたのはすでにご報告しました。その中で「高校生の私たちが町にできること」をテーマに話した結果、SNSを使って高校生目線で与謝野町の魅力を発信していくのはどうか? という案が出ました。せっかく出た具体的な案だったので、ぜひ実現させたい! と思い、生徒たちの意思と意見を伺いつつ、準備を進めてきました。授業や部活に加え、学校祭、修学旅行、テスト、入試に就職試験などさまざまなイベントがある中、時間を捻出して企画を進めてくれました。そして、令和3年から始動します。その名も「よさの高校生広報室@みらい」(前ページをご覧ください)。

高校生目線で与謝野町がどのように映っているのか、知らない世界を知ること、何を感ずるのか、それを伝えていってほしいと思います。

私としては、この活動をとおりて高校生たちには2つのことを感じてもらいたいと思っています。1つは彼女らの視野や視点が広がればよいなこと。そして、

もう1つは、「自分たちの『やりたい』は動けば実現するんだ」ということ。高校生の強みは、「高校生である」という若さ



校長・副校長に「よさの高校生広報室@みらい」の立ち上げを報告するメンバー

と自由があり、可能性の塊であり、足りないことは、実行するための手段や実行力だけだと考えています。私の役割はその足りない実行力を発揮させるための背中を押すことだと思っています。そのため

これからもいろんな方にご協力いただくことが増えると思います。その際はどうぞお力添えのほどよろしくお願いします。

高校生が与謝野町の魅力を発信します

よさの高校生広報室@みらい

☎ 企画財政課 ☎ 43-9015

初

めまして! 私たちは加悦谷高等学校(加悦高)・宮津天橋高等学校加悦谷学舎(加悦谷学舎)の生徒の中で、与謝野町の良さを発信したい人を募集して発足した「よさの高校生広報室@みらい」です。これから、高校生の私たちでできることを考え、与謝野町の課題や良さを発見して伝えていきたいと考えています。

「よさの高校生広報室@みらい」が発足したきっかけは、昨年7月に行われた与謝野町長との対話授業です。対話授業の中で、「私たち高校生が町にできること」をテーマにディスカッションした結果、SNSを活用し日常の風景などを発信して、町内外の方と与謝野町の魅力を知ってもらえないかという案が出ました。これから、高校生ならではの視点でおすすすめスポットや与謝野町で体験できること、地域の人と関わって教えていただいたことを広報よさのや与謝野町の公式ホームページ・公式Facebookページなどで紹介していきます。皆さん、楽しみにしておいてください!



よさの高校生広報室@みらいメンバー

与謝野町では、加悦谷高等学校・宮津天橋高等学校加悦谷学舎と平成20年から「与謝野町長との対話授業」を実施しています。昨年の対話授業で「高校生の視点で与謝野町の魅力を発信したい」

と生徒から提案があり、与謝野町がサポートする形でこの企画が実現しました。今回は、与謝野町の魅力を発信してくれる「よさの高校生広報室@みらい」を紹介しします。

11

月入札結果

☎ 総務課 ☎ 43-9010

入札日	工事等名称	場所	業者数	落札業者名	予定価格 (千円/税抜)	最低制限 価格 (千円/税抜)	落札金額 (千円/税抜)	落札率 (%)	期間
11/10	幾地加圧ポンプ設備整備工事	幾地地内	4者	砂後建設株式会社	25,360	22,476	22,476	88.63	R2/11/18 ~ R3/3/25
11/10	石川地区面整備②工事	石川地内	6者	有限会社石田建設	5,145	4,489	4,489	87.25	R2/11/17 ~ R3/1/29
11/10	岩屋地区消火栓移設工事	岩屋地内	9者	株式会社山田電気商会	1,490	1,303	1,303	87.45	R2/11/18 ~ R3/1/25
11/10	与謝野町職員用業務端末等購入	岩滝地内	1者	吉田紙店	10,373	—	9,980	96.21	R2/12/15 ~ R3/1/29
11/10	与謝野町立加悦地域公民館排煙装置・非常用照明修繕工事	加悦地内	11者	株式会社小西電工	1,850	1,651	1,656	89.51	R2/11/14 ~ 12/21
11/26	明石地区面整備①工事	明石地内	7者	株式会社井田建設	4,467	3,898	3,898	87.26	R2/12/2 ~ R3/2/26
11/26	町営算所団地他住宅用火災警報器交換工事	算所地内他	4者	小西電気商会	2,730	2,438	2,439	89.34	R2/12/1 ~ R3/2/26
11/26	板列線舗装修繕(その1)工事	岩滝地内	4者	株式会社田中工務店	13,389	11,708	11,708	87.44	R2/12/4 ~ R3/3/31

町内に配布している
広報誌には掲載しています

お悔やみ
(敬称略)



町内に配布している
広報誌には掲載しています

おめでとう
ございます
(敬称略)



まちのうごき

令和2年11月末現在

人口 21,060人 (-31)

男 10,091人 (-18)

女 10,969人 (-13)

世帯数 9,048戸 (+5)

※括弧内は前月比

令和2年度特別支援学校就学援助補助金の申請について

対象者 令和3年1月1日において、与謝野町に住所を有し、かつ、特別支援学校に就学の児童・生徒の保護者または当該児童・生徒の就学に要する経費を負担する方

提出書類

①特別支援学校就学援助補助金交付申請書兼口座振込依頼書

②在籍証明書、学生証の写しなど特別支援学校に在籍していることが確認できるもの

補助金額 4750円

備考 申請書は学校教育課にあるほか、町ホームページからダウンロードできます。

☎・📠 3月5日（金）までに学校教育課（☎43・9025）へ。

令和3年度与謝野町奨学資金の貸与申請について

貸与額 月額3万5000円以内（大学生・専修学校生）

貸与開始 令和3年4月 ※第1回目の振り込みは5月以降になります

申請資格 与謝野町に住所を有し、他の奨学金を受けていない方

提出書類 ▼奨学資金貸与申請書（兼同意書）▼推薦調書

※申請書類は学校教育課にあるほか、町ホームページからダウンロードできます

注意事項（貸与決定後）

貸与には2人の連帯保証人が必要です。1人は親権者（または後見人）、もう1人は国内に居住する成年者（独立の生計を営む方）です。なお、町外の方を連帯保証人にされる場合は、所得に関する証明書の提出が必要となりますのであらかじめご了承ください。

☎・📠 2月26日（金）までに学校教育課（☎43・9025）へ。

高齢者等住宅除雪費補助金

高齢者（65歳以上）、母子、障害者世帯の方で、住宅の除雪をしないと災害のおそれがあると判断し、土木業者等に除雪作業を依頼された場合の費用の一部を補助します。

対象世帯

▼高齢者世帯（65歳以上）

▼母子世帯（18歳以下の子と同居

▼障害者世帯（世帯主が身体1〜4級または療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の所持世帯）で、世帯全員の令和2年

分町民税が非課税の世帯

対象基準 積雪量50cmを超え、除雪作業を土木業者等に依頼した場合

補助金額 1回の除雪に要した費用の3分の2以内 ※限度額は2万円

☎・📠 写真（積雪量が分かるもの、除雪作業中の状況）と作業に要した費用の領収書の写しを添えて福祉課（☎43・9021）へ。

※できるだけ業者が作業される前に福祉課までご連絡をお願いします

水道管の凍結や破損防止にご注意を

厳しい寒さになると「屋外でむき出しになっているところ」「建物の北側にあるところ」「風あたりの強いところ」にある水道管に注意してください。

防寒方法 水道管がむき出しになっているところは、保温材などを巻き付けてください。毛布などを使うときは、上からビニールなどを巻き、濡れないようにしてください。

凍結した時 水道管にタオルなどをかぶせ、上からゆつくりとぬるま湯をかけてください。※直接水道管に熱湯をかけると破裂する恐れがあります

破裂した時 メータボックス内にある止水栓を閉めて水を止め、与謝野町の指定工事業者に直接修理を依頼してください。

☎ 上下水道課 ☎43・9031

「よさのなんでもおまかせBOOK」への掲載事業者を募集します

与謝野町社会福祉協議会では、高齢になっても住み慣れた与謝野町で誰もが健康で安心して暮らし続けるため、町内の在宅生活を支えるサービスを提供しているお店や、地域福祉活動を行っている団体などの情報を「よさのなんでもおまかせBOOK（令和3年度発行予定）」として掲載することにご協力いただける事業者を募集します。

対象者 町内事業者（家事支援、外出支援、買い物支援、配食サービス、見守りネットワーク、ボランティア、病院、歯科医院、薬局、電気・ガス・水道・建築業、食料品店、飲食店、金融機関、自動車業、理美容院、クリーニング店、家具・家電店、園芸、個人で行っている教室・サークルなど）

必要書類 申込書は与謝野町社会福祉協議会各支所にあるほか、与謝野町社会福祉協議会または町のホームページからダウンロードできます

📠 2月8日（月）までに、与謝野町社会福祉協議会各支所に持参またはメール（wataki204@poem.ocn.ne.jp）。

☎ 与謝野町社会福祉協議会 ☎43・0294

「ひとり親家庭を励ます知事と新入学児童等のつどい」の参加者を募集します

日時 3月13日（土）

午前10時半〜午後2時

場所 ハートピア京都（京都市）

対象者 今春、小学校に入学する児童がいるひとり親家庭等

内容 知事と一緒にレクリエーション、記念品贈呈、記念撮影、昼食、講演会等

📠 ハガキに次の事項を記入の上、1月29日（金）までに郵送で申し込みください。参加の可否は2月中下旬ごろに通知します。

■《必要事項》
■新入学児童等のつどい参加希望

今月の納期
2/1（月）まで
町 府 民 税 第4期
国民健康保険税 第8期
介護保険料 第8期
新型コロナウイルスに係る徴収猶予は各課へご相談ください

滞納税相談窓口
納期を過ぎた町税の納付相談窓口
京都地方税機構 丹後地方事務所
京丹後市役所 大宮庁舎 3階
☎ 0772-68-1041

ひとりで悩まずご相談してください

身近な人の「こころ」の異変に気づいたら声をかけてみませんか。さまざまな問題で悩んでいる方、その方のことを心配しているご家族や友人のため相談機関が相談に応じます。相談無料。



新型コロナ対策関連 | ひとり親世帯臨時特別給付金「基本給付」再支給のご案内

新型コロナウイルス感染症の影響により、子育てと仕事をひとりで担うひとり親世帯に特に大きな負担が生じていることから、「ひとり親世帯臨時特別給付金（基本給付）」が再支給されます。

- **申請が必要な方** 「ひとり親世帯臨時特別給付金（基本給付）」を受給されていない方
 - **給 付 額** 1世帯あたり5万円、第2子以降1人につき3万円
 - **そ の 他** 「ひとり親世帯臨時特別給付金（基本給付）」および本再支給分を受給されている方は、申請不要です。
- ☎** ひとり親世帯臨時特別給付金コールセンター ☎0120-400-903 ※ 午前9時～午後6時（平日）
子育て応援課 ☎43-9024

パブリックコメント | 「与謝野町高齢者福祉計画及び介護保険事業計画（原案）」についての意見を募集します

与謝野町では令和3年度から5年度までの3年間を計画期間とする「与謝野町高齢者福祉計画及び介護保険事業計画」の策定を行う予定にしており、計画概要（部門別の具体的な目標）に関して意見を募集します。

- **募集期間** 1月25日（月） ※ 必着
- **閲覧** 計画（原案）は、町のホームページまたは各庁舎で閲覧できます
- **意見の提出方法** 意見をまとめ、件名を「与謝野町高齢者福祉計画及び介護保険事業計画に関する意見」として、電子メール（fukushi@town.yosano.lg.jp）、持参・郵送（〒629-2498 京都府与謝郡与謝野町字加悦433番地「福祉課介護高齢係」宛）、FAX（0772-42-0528 「福祉課介護高齢係」宛）のいずれかで提出してください。
- **提出上の注意点** 電話によるご意見は受け付けません。また、ご意見は日本語に限ります。個人は住所・氏名・連絡先を、法人事業者（団体）は法人事業者名（団体名）・連絡先を記載してください。原則として提出者名等は公表しません。なお、ご意見に対して個別の回答は行いません。
- **意見の公表** 提出されたご意見の概要並びにそれに対する町の考え方は、町ホームページで公表します。

与謝野町子ども発表会 ～子どもたちからのメッセージ～

心に響く、子どもたちの思い

12月6日、野田川わーくばるにおいて、与謝野町青少年育成会主催による「第14回与謝野町子ども発表会」が開催されました。

発表では、町内の小・中学校および加悦谷高校から10人の児童・生徒たちがこれまでに学んできたことや体験したこと、これからの目標などについてそれぞれの言葉で表現しました。発表する子どもたちからは緊張が伝わってきましたが、思いが込められた発表に来場者は耳を傾けていました。
〔発表名、氏名（敬称略）、所属〕



あこがれの選手のように
田村 悠惺 (岩滝小6年)



明るい未来に向かって
奥村 心美 (加悦小6年)



挑戦を大切に
田中 蒼都 (三河内小6年)



この壁の向こうに
松本 ひらり (市場小6年)



私のみみ (難聴)
中島 珠希 (石川小6年)



つながるということ
小長谷 歩夢 (山田小6年)



仲間がいるからこそ
八木 菜月 (江陽中2年)



マリオじいちゃん
鈴木 水晶 (加悦中2年)



痛み
上山 陽菜 (橋立中2年)



高校生活で学んだこと
吉田 瞳耶 (加悦谷高校3年)

